



mixi REPORT

GROUP

2019年3月期 報告書

2018年4月1日～2019年3月31日

証券コード：2121

ごあいさつ

2019年3月期を振り返って

株主の皆さまには、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

2019年3月期の連結業績は、売上高1,440億32百万円(前期比23.8%減)、営業利益410億円33百万円(同43.3%減)、親会社株主に帰属する当期純利益265億21百万円(同36.5%減)と、減収減益の結果となりました。

2019年度は、2018年に刷新した経営体制のもと、「コミュニケーションサービス」を事業ドメインとして、ミクシィグループの強みが最大限に生きる「デジタルエンターテインメント」「ライブエクスペリエンス」「メディア」「スポーツ」「ウェルネス」の5領域で事業を推進しております。デジタルエンターテインメント領域の主力となる「モンスターストライク」は、2019年4月に世界累計利用者数5,000万人を突破するなど、依然として国内モバイルゲームではトップクラスのユーザー水準を維持しておりますが、ARPU(ユーザー1人当たりの平均売上金額)が低下し、業績のマイナス要因となりました。また新規ゲームにつきましては、リリースを延期することになりましたが、すでに人員体制の強化に着手し、再発防止に努めております。その他、メディア領域におきましては、家族向け写真・動画共有アプリ「家族アルバム みてね」などが順調に成長している一方で、事業の選択と集中を行い、株式会社ダイバースおよび株式会社ノハナの株式譲渡を実施いたしました。

また、グループ全体で体制の見直しを継続して進めるとともに、企業成長の基盤となるコーポレート・ガバナンスの強化に取り組んでまいりました。今期におきましては、経営の客観性・透明性を高めるために、指名・報酬委員会を設置いたしました。

企業価値と株主価値の向上に努める

当社グループでは今期、企業価値の向上につながる投資を積極的に展開いたしました。国内男子プロバスケットボールリーグ「B.LEAGUE」所属の「千葉ジェッツ」を運営する株式会社千葉ジェッツ

ふなばしと、戦略的資本業務提携ならびに株式取得契約を締結するとともに、インターネット投票サービス「チャリロト.com」を運営する株式会社チャリ・ロトを子会社化いたしました。両社は関連市場の成長率を上回って成長しておりますが、ここに当社のアセットおよびノウハウを掛け合わせることで、さらなる成長を目指してまいります。

事業成長を加速するための投資の一方、安定的かつ継続的な株主還元に努めております。配当につきましては、配当性向20%またはDOE(株主資本配当率)5%を目安として実施する方針としており、2019年3月期は通期で1株当たり120円の配当を実施いたしました。

2020年3月期の主な事業方針

2020年3月期は「モンスターストライクのリバイブ」と「スポーツ領域の事業成長」を重点課題として経営リソースを集中してまいります。当社の主力サービスである「モンスターストライク」を再起させるとともに、「モンスターストライク」頼みにならないよう、サステナビリティの高いスポーツ事業で利益の層を積み上げることに加え、「モンスターストライク」のような大ヒットも狙ってまいります。

今後も「ユーザーサプライズファースト」の企業理念のもと、これまでにない驚きや喜びをお届けできるサービスを提供するとともに、ミクシィグループにしか成し得ない成長を目指してま

まいります。株主の皆さまにおかれましては引き続き、温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長

木村 弘毅

Koki Kimura

2019年3月期 年間トピックス

エンターテインメント事業

● デジタルエンターテインメント

2018.7 アニメ「モンスターストライク」新シリーズ公開

8月には世界累計再生回数3億回を突破

9 「キッズステーション」にてキッズ向け番組

「モストテレビ」を放送開始

10 「5周年感謝キャンペーン」を実施

自分が選んだキャラクターがルーレットで当たれば商品を得ることができる賞金総額3億円「モスト運極ルーレット」。最大4名、一緒にひいた仲間のキャラクターも手に入る「5周年爆絶感謝マルチガチャ」。無料クーポンや限定キャラクターを得ることができるマクドナルド様とのコラボレーションなどを実施



10 劇場版アニメ『モンスターストライク THE MOVIE

ソラノカナタ』公開

11 東京・お台場に体験型知育デジタルテーマパーク

「LittlePlanet × XFLAG」をオープン

12-1 「モスト年末年始キャンペーン '18-'19」を実施

BINGOしたライン数に応じて、ゲーム内アイテムや賞金総額4億円を山分けする「モスト運極BINGO」。★6(最高位)のキャラクターの排出が確定しているガチャ★6確定オールスター感謝ガチャ。銀だこヤバババーン味が貰えるコラボレーションなどを実施

● ライブエクスペリエンス

2018.6 2号店となる「XFLAG STORE SHINSAIBASHI」を

大阪・心斎橋にオープン

6-7 「XFLAG PARK2018」を実施

ゲーム・音楽・スポーツなど、様々なステージやアトラクションが融合した、ケタハズレを超えるLIVEエンターテインメントを千葉県の幕張メッセで開催

10-12 eスポーツ「モンスターストライク プロフェッショナルズ

2018 トーナメントツアー」を開催

「モンスターストライク」のプロフェッショナル8チームが日本全国5カ所を巡りNo.1チームを決定



2019.1 「XFLAG STORE + HANEDA」を

羽田空港内のターミナルにオープン

1 「モンスターストライク」初のジュニア向けeスポーツの

大会となる「モストジュニアグランプリ 2019」開催

● スポーツ

2018.4 Jリーグクラブ「FC東京」へ出資

2019.2 「FC東京」とマーケティングパートナーシップを締結

2019シーズンより、ユニフォーム胸部分へのロゴ掲出も決定



2 「東京ヤクルトスワローズ」とスポンサー契約を締結

2019年シーズンよりユニフォームおよびヘルメット、1塁・3塁側ベンチ内にXFLAGのロゴが掲出され、年間を通じて各種イベントを支援

2 株式会社チャリ・ロトを完全子会社化

ライフスタイル事業

● メディア

2018.6 サロンスタッフ直接予約アプリ「minimo」が

累計300万ダウンロード突破

7 マッチングサービス事業を行う、

株式会社ダイバースの全株式を譲渡

2019.1 家族向け写真・動画共有アプリ「家族アルバム みてね」が

利用者数400万人突破



3 フォトブック作成サービスを行う、株式会社ノハナの

全株式を譲渡

● ウェルネス

2019.1 女性専用コンディショニングスタジオ「ココサイズ」の

1号店を東京都世田谷区にオープン



2020年3月期に注力する重点施策

2020年3月期の重点方針として「モンスターストライクのリバイブ」と「スポーツ領域の事業成長」を掲げ、経営リソースを投下いたします。

モンスターストライクのリバイブ

現在、売上の主力である「モンスターストライク」は、MAU(月間アクティブユーザー数)が減少傾向にあるものの、依然として国内スマートフォンゲームとしてはトップクラスの水準を維持しております。一方で、ARPU(ユーザー1人当たりの平均売上金額)が低下し、予想していた売上を達成することができませんでした。

ゲームコンテンツがコアユーザー向けとなってしまっており、新規ユーザーやライトユーザー層の消費意欲を喚起できていないことが課題となっております。2020年3月期は、事業責任者を含めた体制変更を実施することで、関連するアニメやマーチャンダイジングを含むIP戦略全体の見直しを行います。

以前、同タイトルの3周年のイベントにおいて劇的なリバイブを起こしたマーケティング責任者を事業のトップに据え、関連事業の指揮命令系統も新責任者に集約するなど体制の変更を行います。またゲームとしても「仲間とワイワイ共闘することによる興奮」をテーマに原点回帰し、ライトユーザーも楽しめるゲームに立ち返ることで、ユーザー全体を活性化し、消費意欲の向上を図ります。

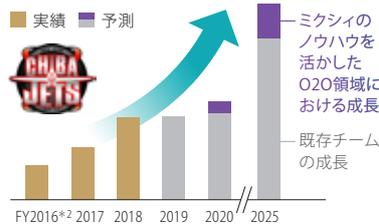
スポーツ領域の事業成長 プロスポーツチーム経営

2019年4月、プロバスケットボールチーム「千葉ジェッツ」を運営する株式会社千葉ジェッツふなばし(以下、千葉ジェッツふなばし)と、戦略的資本業務提携ならびに株式取得契約を締結いたしました。

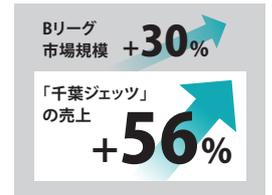
「千葉ジェッツ」は日本のトップリーグである「B.LEAGUE(Bリーグ)」に所属し、2年連続天皇杯優勝、3年連続観客動員数1位など、名実ともBリーグを代表する人気と強さを兼ね備えたチームです。Bリーグの市場規模が年率30%と急拡大する中、「千葉ジェッツ」はそれを上回る56%の成長で市場をけん引してきました。

今後は1万人規模のアリーナ建設を目指し、そこに当社グループのエンターテインメント事業で培ったノウハウを掛け合わせることで成長を加速させます。

「千葉ジェッツ」の成長イメージ*1



成長率(2017-18年)



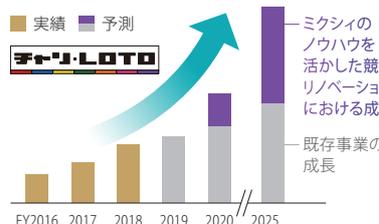
*1 上記グラフはイメージであり、実際の数値を予測または保証するものではありません。
*2 FY2016はBリーグ発足前の数値

公営競技

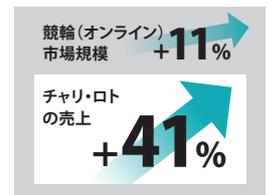
2019年2月、競輪車券(勝者投票券)のインターネット投票サービス「チャリロト.com」を提供する株式会社チャリ・ロト(以下、チャリ・ロト)の全株式を取得いたしました。

年平均11%の成長を続ける競輪のオンライン市場にあって、チャリ・ロトの売上は同41%と大きく伸びております。当社グループのアセットやノウハウを駆使し、競輪というコンテンツを最先端のエンターテインメントに昇華させ、既存のお客さまはもとより若者など新しい顧客層を巻き込んで、さらなる事業成長を目指します。

競輪事業の成長イメージ*



成長率(直近2年のCAGR)



* 上記グラフはイメージであり、実際の数値を予測または保証するものではありません。

株主還元

当社は、企業価値の持続的な向上を目指し、事業開発・M&Aなど、事業成長の投資をする一方で、株主還元も安定的かつ継続的に行う方針です。

配当につきましては、配当性向20%またはDOE(株主資本配当率)5%を目安として利益還元を行う方針で、2019年3月期の年間配当金は、すでにお支払いさせていただいた中間配当60円に加え、期末配当60円の、合わせて1株当たり120円とさせていただきます。また、2020年3月期につきましては、DOE5%を基準に110円(中間配当55円、期末配当55円)を見込んでおります。

また、自己株式の取得につきましては、例年、期末の時点で前期を振り返り、将来の企業価値拡大に対する十分な投資ができていなければ検討しておりますが、2019年3月期におきましてはチャリ・ロトのM&Aを実行し、また千葉ジェッツふなばしの株式取得を2019年9月末までに完了する見込みであり、企業価値の向上に対する一定の投資ができたこと判断したため、取得を見送りました。引き続き、ROEの向上に向けて、現時点では利益を生み出す新規事業への投資・育成を優先させてまいりたいと考えております。

連結業績・財務

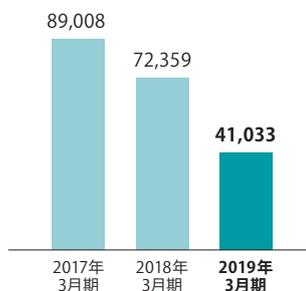
POINT

- 「モンスターストライク」の不調により減収減益に
- 1株当たり60円の期末配当を実施、年間合計120円に

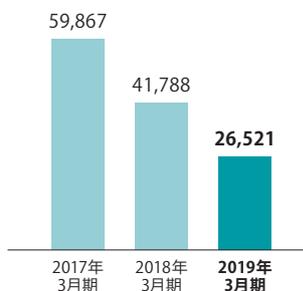
売上高 (百万円)



営業利益 (百万円)



親会社株主に帰属する
当期純利益 (百万円)



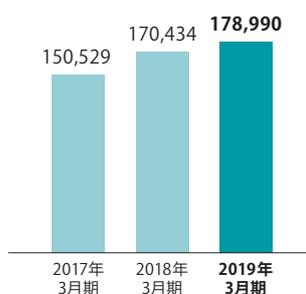
1株当たり当期純利益 (円)



総資産 (百万円)



純資産 (百万円)



1株当たり配当金 (年間) (円)



自己資本比率 (%)



会社情報

会社概要 (2019年3月31日現在)

会社名	株式会社ミクスィ (mixi, Inc.)
所在地	〒150-0011 東京都渋谷区東一丁目2番20号 住友不動産渋谷ファーストタワー7F
ウェブサイト	http://mixi.co.jp/
設立	1999年6月3日
資本金	96億98百万円
従業員数	884名 (連結・正社員のみ)

役員 (2019年6月26日現在)

代表取締役社長	木村 弘毅
取締役	多留 幸祐
取締役	大澤 弘之
取締役	奥田 匡彦
取締役会長	笠原 健治
取締役	村瀬 龍馬
社外取締役	嶋 聡
社外取締役	志村 直子
社外取締役	松永 達也
社外監査役(常勤)	加藤 孝子
社外監査役(常勤)	西村 裕一郎
社外監査役	若松 弘之
社外監査役	上田 望美

株式の状況 (2019年3月31日現在)

発行可能株式総数	264,000,000株
発行済株式の総数	78,230,850株
株主数	15,264名

大株主 (2019年3月31日現在)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
笠原健治	34,101,900	45.26
JP MORGAN CHASE BANK 380634 (常任代理人 株式会社みずほ銀行)	2,003,900	2.66
THE BANK OF NEW YORK 133972 (常任代理人 株式会社みずほ銀行)	1,437,400	1.91
CDSL AS DEPOSITORY FOR OLD MUTUAL GLOBAL INVESTORS SERIES (常任代理人 シティバンク、エヌ・エイ)	1,133,900	1.50
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社(信託口)	995,600	1.32

※当社は2,881,300株の自己株式を保有しています。当該株式には議決権がないため上記大株主からは除外するとともに、持株比率の算出についても、当該株式数を控除しています。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月
基準日	3月31日
株主名簿管理人 および特別口座の 口座管理機関	東京都千代田区 丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	東京都千代田区 丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 郵便物送付先: 〒168-0063 東京都杉並区 和泉二丁目8番4号 電話照会先: ☎0120-782-031 インターネットホームページURL: http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html
公告の方法	電子公告 http://mixi.co.jp/ ただし、やむを得ない事由により 電子公告によることができない 場合は、日本経済新聞に掲載する 方法により行います。

